

平成31年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般 **マスタープラン**： **3つの挑戦** / 施策番号 1-2

局・課名： 健康福祉局・地域包括ケア推進課

事業名	軽費老人ホーム等事務費補助	事業費(千円)	平成29年度決算額	平成30年度予算額	平成31年度要求額	
			372,292	375,935	375,857	
事業概要	【目的】 軽費老人ホームは、低額な利用料金での居室等の提供と日常生活上必要な便宜の供与を目的とする施設である。この低額な料金は、利用料金の一部を運営法人が減免することで実現されており、低所得の入居者の保護を図る目的で減免に要した経費を補助することで、施設運営の円滑化を図る。	債務負担行為	期間 H ~ H		要求額(千円)	
	【内容】 軽費老人ホームとは、老人福祉法第5条の3及び社会福祉法第2条第2項第3号に規定する老人福祉施設である。 軽費老人ホームでは、本来入所者が負担すべき利用料金の一部について所得に応じた減免をしているが、この減免に要した費用を市が運営法人に補助することにより、結果として、入居者が低額な利用料金(所得に応じた応能負担)で利用できる制度となっている。	主要要求内容 (単位:千円)				
		項目	30年度予算	31年度要求額	内容・積算等	
		軽費老人ホームA型	65,339	67,974	社会福祉法人が利用料金の減免に要した経費	
		軽費老人ホーム	310,596	307,883	社会福祉法人が利用料金の減免に要した経費	
			合計	375,935	375,857	
	【対象】 ○軽費老人ホームA型 1施設 ○軽費老人ホーム 10施設	スケジュール(経過及び今後展開)				
	【今年度要求のポイント】 軽費老人ホームA型 1施設 軽費老人ホーム 10施設 年間利用者見込み数を基に積算し、予算要求する。	【経過(～30年度)】 低所得の入居者の保護を図るため、事業を実施	【31年度】 継続実施	【今後予定(32年度～)】 継続実施		
		その他 特記事項 みんなの審査会対象外 関連事業：				